

24. 高齢（65歳以上）入院患者の入院中の骨折率

算式

【分子】 分母対象例のうち入院中に骨折した患者数

【分母】 3日以上入院した65歳以上の退院患者数

定義

高齢（65歳以上）入院患者の入院中における骨折割合

指標の解説

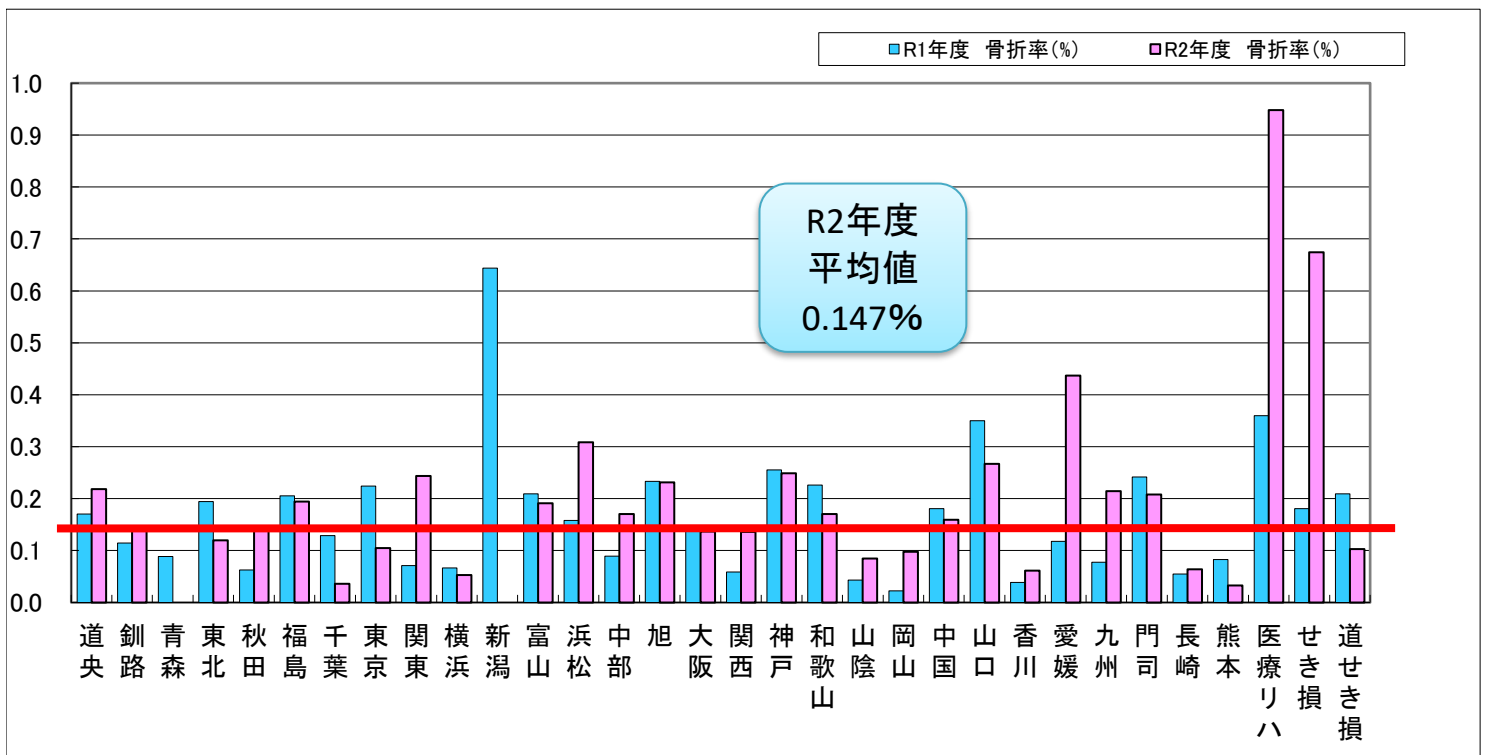
施設調査より抽出

安全で質の高い医療の提供に関して、高齢入院患者に対する医療安全対策の取組について高齢入院患者の転倒・転落による骨折の発生状況から評価する。

高齢者の入院の増加に伴い、高齢者の転倒・転落件数の増加が危惧されており、高齢者が転倒した場合には骨折する頻度が高く、特に予防対策を強化する必要がある。

発生率が低い場合には、転倒・転落予防に積極的に取り組み、またその効果が表れていると評価できる。

2.4. 高齢（65歳以上）入院患者の入院中の骨折率



No	施設名	R1年度			R2年度		
		分母	分子	骨折率(%)	分母	分子	骨折率(%)
1	道央	2,349	4	0.170	1,834	4	0.218
2	釧路	5,238	6	0.115	5,078	7	0.138
3	青森	2,253	2	0.089	2,318	0	0.000
4	東北	4,636	9	0.194	5,851	7	0.120
5	秋田	1,602	1	0.062	1,433	2	0.140
6	福島	3,892	8	0.206	3,602	7	0.194
7	千葉	5,442	7	0.129	5,503	2	0.036
8	東京	4,907	11	0.224	3,805	4	0.105
9	関東	7,057	5	0.071	6,165	15	0.243
10	横浜	9,026	6	0.066	7,579	4	0.053
11	新潟	1,087	7	0.644	939	0	0.000
12	富山	2,391	5	0.209	2,095	4	0.191
13	浜松	3,801	6	0.158	3,567	11	0.308
14	中部	5,594	5	0.089	5,294	9	0.170
15	旭	2,999	7	0.233	2,595	6	0.231
16	大阪	12,029	17	0.141	10,978	15	0.137
17	関西	8,552	5	0.058	8,083	11	0.136
18	神戸	3,916	10	0.255	3,216	8	0.249
19	和歌山	4,419	10	0.226	4,109	7	0.170
20	山陰	4,618	2	0.043	3,540	3	0.085
21	岡山	4,440	1	0.023	4,086	4	0.098
22	中国	4,973	9	0.181	5,017	8	0.159
23	山口	3,140	11	0.350	3,000	8	0.267
24	香川	5,157	2	0.039	4,896	3	0.061
25	愛媛	1,695	2	0.118	1,831	8	0.437
26	九州	6,441	5	0.078	5,600	12	0.214
27	門司	2,483	6	0.242	1,922	4	0.208
28	長崎	3,644	2	0.055	3,120	2	0.064
29	熊本	6,063	5	0.082	6,052	2	0.033
30	医療リハ	278	1	0.360	211	2	0.948
31	せき損	553	1	0.181	593	4	0.675
32	道せき損	957	2	0.209	970	1	0.103
合計		135,632	180	0.133	124,882	184	0.147
平均	500床以上	7,816	8	0.100	7,325	10	0.139
	400床以上	5,463	6	0.116	5,075	6	0.118
	300床以上	4,146	6	0.153	3,749	6	0.154
	300床未満	1,695	3	0.204	1,522	3	0.209